

氏名	おくはら たかし 奥原 貴士		職名	特任教授（博士(経営学)）	
専門分野	財務会計・簿記				
所属学会	日本会計研究学会、国際会計研究学会、大阪市立大学経営学会会員、日本簿記学会会員				
担当科目	簿記入門、会計学総論、財務諸表論、ビジネスマネジメント、入門演習Ⅰ、入門演習Ⅱ、基礎演習 a、基礎演習 b、専門演習 a、専門演習 b、専門演習 c、専門演習 d				
I 教育活動					
教育実践上の主な業績		概 要			
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		<p>各講義で、講義内容の要点をまとめた資料を毎回配布している。資料は重要な個所を空欄にしており、板書したものを学生が書き移すことで、理解が深まるようにしている。講義では、企業が公表している財務諸表を参照しながら進行することで、学生が財務諸表を見ることに慣れるようにしている。また適宜、会計数値を利用した練習問題を出すことで、学生が会計情報を利用できるようになるように心がけている。簿記の授業では各論点について説明した後に学生が練習問題を解くことで理解を深めている。そして、講義中に学生に質問を投げかけることで、学生が積極的に発言できるようになるように努めている。</p> <p>各講義で 3～4 回程度の小テストを実施することで、学生の理解度を把握するとともに、学生が適度な緊張感を持つようにしている。</p> <p>コロナ禍での遠隔授業ではオンデマンドの授業動画を作成して授業を行っている。そして、毎回課題を出すことで学生の理解度を確認している。</p>			
2. 作成した教科書、教材、参考書		上述のとおり、各講義において空欄のある文章や練習問題を記載した資料を毎回配布している。遠隔授業では、オンデマンドの授業動画を作成している。			
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし			
4. その他教育活動上特記すべき事項		なし			
II 研究活動					
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	編者・著者名 (共著のみ記入)	該当頁数
論文					
IAS 第 38 号により資産計上される開発費の資産性—EU 主要自動車企業を対象とした実証研究—	単著	2019 年 9 月	「四日市大学論集 第 32 巻第 1 号」四日市大学学会		41-55 頁
IAS 38 により資産計上される開発費と将来業績—EU 主要企業を対象とした実証研究—	単著	2020 年 3 月	「四日市大学論集 第 32 巻第 2 号」四日市大学学会		99-121 頁
組織再編後の追加投資と財務特性との関係—のれん計上企業の将来業績の決定要因に関する実証研究—	単著	2021 年 3 月	「四日市大学論集 第 33 巻第 2 号」四日市大学学会		39-60 頁

学会発表			
発表（報告）名等	単独 共同	発表の年月	学会名等
IAS 38 により資産計上される開発費に関する実証研究	単独	2019年9月	日本会計研究学会第78回大会 於神戸学院大学（兵庫県）
組織再編企業の将来業績の決定要因に関する実証研究 －のれんとその他主要な資産・投資との比較分析－	単独	2020年8月	国際会計研究学会第37回研究大会 於京都大学（京都府）
組織再編成功企業の財務特性－のれんと財務特性に着目した実証分析－	単独	2020年9月	日本会計研究学会第79回大会 於北海道大学・北星学園大学（北海道）
外部資金			
資金名	助成期間	課題名等	
科学研究費 若手研究	2018年4月～ 2022年3月	「組織再編成功企業の財務特性－のれんと財務特性に着目した実証分析－」（課題番号 18K12908）	
科学研究費 基盤研究（c）	2021年4月～ 2024年3月	「IFRS採用日本企業における開発資産の資産性に関する実証研究」（課題番号 21K01828）	
III 社会における主な活動			
学会活動			
2011年9月～現在に至る	日本会計研究学会会員		
2012年9月～現在に至る	国際会計研究学会会員		
2014年9月～現在に至る	大阪市立大学経営学会会員		
2020年9月～現在に至る	日本簿記学会会員		
役員・委員等			
2017年12月～現在に至る	三重県公益認定等審議会委員		